



8月23日 延生地蔵尊 夜待ち盆踊り大会

主な内容

特集 震災から現在(いま)③	4
● 長寿万歳	6
● 元気、長生きの町を目指して	8
● 芳賀町内保育園の入園案内	10
○ タウンレポート	12
○ インフォメーション	18
○ はがの文芸	22

人のうごき

平成24年7月末日現在
(住民基本台帳登録者数)

人口	16,497人(+125人)
男	8,230人(+38人)
女	8,267人(+87人)
世帯数	5,227戸(+52戸)

◎ 転入……37人 ◎ 出生……9人
◎ 転出……23人 ◎ 死亡……16人

※法改正により町内にお住まいの外国人も住民票に記載されました。

9月の納税

◎ 固定資産税	3期
◎ 国民健康保険税	3期
◎ 後期高齢者医療保険料	3期
◎ 介護保険料	2期

9月30日までに納めてください。

税務課納税係

【☎028(677)6013】



芳賀町出身の指揮者、大井剛史さんが指揮するコンサートです。

■日時／11月3日(祝) 5:00開場、15:30開演 ■場所／宇都宮市文化会館大ホール

■入場料(全席指定)／S席4,000円、A席3,000円、B席2,000円、C席1,000円

■チケット販売場所／宇都宮市文化会館プレイガイド、下野新聞プレイガイド、FKDショッピングプラザ宇都宮店、FKDショッピングモール宇都宮インターパーク店

■主催／公益財団法人うつのみや文化創造財団



2012芳賀町ロマン

8月4日、真夏の一大イベント「芳賀町ロマン花火」が開催されました。芳賀温泉ロマンの湯西側から打ち上げられた花火が、空に大輪の華を咲かせて夜空を鮮やかに彩りました。午後7時半から約5,000発の花

花



火

火が打ち上げられ、多くの観客の目を惹きました。また昼間に、道の駅はがで流し踊りやお囃子が披露され、ロマンの湯南側の特設会場には「マイルドだぜえくB級夜祭り」と題して縁日屋台が立ち並びました。

庁舎の業務案内

業務時間	業務内容	問い合わせ
平日 8:30~17:15	通常業務	各課
土日祝・年末年始 8:30~17:00	死亡届など 戸籍関係の届出のみ	日直室 【☎028(677)1111】
自動交付機 8:30~17:00 (木曜日のみ 8:30~19:15)	住民票・印鑑証明書のみ	住民課 【☎028(677)6014】
窓口一部延長(毎週木曜日) 17:15~19:15	住民票・印鑑証明書・戸籍謄 抄本の発行、印鑑登録のみ	住民課 【☎028(677)6014】
9月15日(第3土曜日) 8:30~12:00	事前(3日前まで)に 担当課に要予約	各課

9月ごみカレンダー 環境対策課【☎028(677)6041】

収集地区	祖母井・稲毛田 上稲毛田・給部 芳志戸・八ツ木	上延生・下延生 与能・打越新田 東高橋・西高橋	下高根沢 東水沼 西水沼・北長島
分類	26日(水)	27日(木)	28日(金)
不燃ごみ・ビン類・ 衣類布類	26日(水)	27日(木)	28日(金)
紙・カン・ ペットボトル	4日(火) 18日(火)	5日(水) 19日(水)	6日(木) 20日(木)
可燃ごみ	上記黒字の地区は火・金 上記赤字の地区は月・木		
家庭粗大ごみ 個別回収	26日(水) 個別回収(事前に申込が必要)		



携帯サイトからも確認できます。

震災から現在(いま)③

企画情報係(☎028(67)6099)

7・8月号と2回にわたりお伝えした、震災を振り返る特集の最終回です。町では、今年度の重点事業の1つに「防災・消防機能の向上」を掲げています。具体的には、東日本大震災の対応から『芳賀町地域防災計画』を見直し、より有効かつ効率的に町民の皆さんの生命と財産を守ることができる計画を策定します。

最終回の今回は、見直しを行う『芳賀町地域防災計画』のポイントと、家庭でできる防災についてお伝えします。

芳賀町地域防災計画

平成19年3月、それまでの計画を一部修正した『芳賀町地域防災計画』が策定されました。この計画は、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)に基づいて、国、県、町、議会、消防団、東京電力などの各種機関の代表で構成される芳賀町防災会議によって策定されました。

- 内容は次の4つのカテゴリーに分けられています。
- 1 共通対策編
 - 2 風水害対策編
 - 3 震災対策編
 - 4 放射性物質、危険物事故対策編

防災計画の見直し

震災が発生した当時、この防災計画の震災対策編を基に、役場内に対策本部を設置し、被災者の援護と状況調査活動を開始しました。しかし、地震規模が大きかったことや、防災計画の内容が現状に合っていない点があったことから、防災計画が十分機能しませんでした。

防災計画の目的は、芳賀町における災害に係る予防、応急および復旧・復興対策に関し、町および防災関係機関などが処理すべき事務または業務の大綱を定め、災害対策を

自主防災組織の役割・体制の見直し

町内の各自治会では、防災組織を設置して有事に備えた防災訓練を、これまでに1回は実施しています。地域でも震災を振り返って現在(いま)の防災組織を見直しましょう。例えば、

- 「共助」の考え・・・地域でできることは何だろうか？
- 高齢者や障害者の要援護者を含む隣近所の安否確認の方法
- 災害の状況の確認手段
- 地域に水を確保できる水源の確保
- 食糧の確保と炊き出しの準備



情報館の様子



防災訓練

避難場所の見直し

町で指定している避難場所は21カ所です。しかし、旧小学校体育館など無人のところが多く、トイレや水道の設備が不足していたり、食糧や毛布などの備蓄品が備わっていないなど、今回の震災で問題点が明らかになりました。計画を見直し、有事の際に住民の皆さんが安心して利用できる避難場所を設営できるようにしていきます。

マップ、防災マニュアルの作成

平成25年3月 新地域防災計画作成、芳賀町総合防災訓練実施

家庭でできる防災

●地域の特性を知っておく
地震による被害と影響は場所によって異なります。町で作成する「地震ハザードマップ」や「洪水ハザードマップ」を参考に地域の特性を知っておきましょう。そして、避難が必要になった場合を想定し、避難場所までの経路を確認することも必要です。特に、高齢者や小さい子どもなど自力で避難することが難しい人がいる家庭では、避難方法についても話し合っておくことが不可欠です。



▲避難所看板

●地震に強い住まいづくり

今回の地震では、16棟の住宅が全壊、130棟が半壊してしまいました。壊れなくても大きなダメージを受けた住宅は数えきれません。自宅がどれ

だけの地震に耐えられるか、知っておくためにも、自宅の耐震診断を受けましょう。

町では、耐震診断を受ける費用の一部を助成しています。詳しくは都市計画課にお問い合わせください。



▲被災住宅

●非常時のための防災用品を準備

地震のあとは、コンビニやスーパーからインスタントラーメンやレトルト食品、飲料水、乾電池が消え、灯油やガソリンを買い求める人や車が長い列を作りました。大地震が起こると電気や水道が断たれます。その中で「とりあえず最低限の生活ができるもの」が「防災用品」と考えると自ずと必要なものはわかるはずですよ。

●家族の安否確認

震災が起こると、人は一斉に電話を使って家族や知人の安否を確認します。すると電話がかかりにくくなり、救急や災害対策の連絡に支障が生

—あとがき—

東日本大震災によって、芳賀町は、想定以上の大きな揺れにより、想定していた以上の被害に見舞われました。これに伴い県と町は初めて大規模な被災者支援を行い、支援方法について多くの反省点を見出しました。今後は計画などを速やかに見直し、改善して有事に備えなければなりません。

しかし、行政の対応にも限界があったことは、今回の震災で解りただけのことでしょう。阪神淡路大震災では地域や家庭での備えが最も役に立ったといえます。この教訓からわかるように、まずは「自分たちの身は自分たちで守る」ことを考えることが大事ではないでしょうか。

震災の日、私も避難者の支援に従事しながら、家族の安否や自宅の状況が気になっていました。しかし、結局確認できたのは夜中の2時でした。今まで防災について家族で話し合ったことはなく、もしもの際の連絡手段や食糧・燃料の備蓄などの備えもまったく意識していませんでした。いつ起こるかかわからない災害に対して、家族や自分自身で備えることが大切ではないでしょうか。(山本)

元気、長生きの町を目指して

健康福祉課健康係【☎028(677)6042】



安心と健康を地域が支える福祉のまちを目指して

だれもが「健康で長生きしたい」と思っています。できるだけ施設に入らず、病気にならないよう、今から準備をしてはいかがでしょうか。

町では、芳賀町高齢者総合保健福祉計画の基本方針として、住み慣れた地域にいつまでも健やかに安心して住み続けられるまちづくりを目指しています。また、芳賀町健康づくり推進計画では、主な施策として次のような健康づくりの目標を掲げています。

①栄養、食生活改善

- ・栄養バランスを正しく理解し、朝・昼・夜の3食をきちんと食べる。
- ・生涯にわたり自分の歯を20本以上保てるように努める。

②身体活動、運動

- ・自分にあった運動習慣を身につける。
- ・日常生活の中で意識して体を動かす。
- ・身近なスポーツを無理せず楽しく続ける。

③たばこ、アルコール

- ・未成年者の飲酒、喫煙をなくす。
- ・非喫煙者の受動喫煙防止を推進する。
- ・禁煙する。
- ・自分のアルコールの適量を知り、飲み過ぎないようにする。

④休養、心の健康づくり

- ・日常生活の中に適切に休養を取り入れ、ストレスと上手に付き合う。
- ・心の病気について正しい知識を持ち、病気の予防と早期対応に努める。

⑤メタボ・がん対策

- ・肥満を予防・解消し、メタボにならないようにする。
- ・検診を受けて、少しでも心配な項目については、早いうちに指導を受けて予防する。

健康年齢を伸ばそう!

長寿者インタビュー



大根田國兵さん (102歳)

長生きしようと思っているわけではないのですが、自分でできることは自分でやりたいと思います。おかげで、車イス生活になりましたが、移動やトイレ

も人に迷惑をかけていません。いろんな人と話すことが元気の秘訣でしょうか。また、余生を楽しむために趣味の物書きを続けています。辞書を引きながらですが漢詩などを書いています。

◎始終笑顔でお話しをしてくれました。取材の日には、失礼がないようにと、朝から準備をして待っていただきました。



向田マツノさん (101歳)

特別に何かをやっているわけはありません。ただ、自分のことは自分でしているんですよ。毎日、新聞を読んで、朝と昼は自分でご飯を準備して、洗濯もシャツとか

はお嫁さんに洗濯機で洗ってもらいますが、肌につくものは自分で洗います。たまに家の周りを散歩して草むしりをしています。おまんじゅうが好物でつい食べ過ぎちゃうんですけどね。

◎ご家族と一緒に住んでいるマツノさん。家族仲良く、自分でできることを人任せにしません。弟さんと妹さんも長寿万歳に載っていらっしゃいます。

最後に…

今の日本のシステムでは、高齢化の進行は避けられない問題となっています。医療の技術が高度化し、福祉サービスが充実する中、平均寿命が延び、高齢者を支える世代が減少しているという問題があります。

長寿者インタビューのお2人は、100歳を超えても元気で、身の周りのことは自分でできるおじいちゃん、おばあちゃんです。町では、桃源郷のような元気、長生きの町を目指しています。長年根付いてきた日本の社会保障制度が危機に陥っている今、これから65歳を迎えようとする世代はもちろん、高齢化なんて先のことだと思っている世代の人も、高齢者を祝う敬老の日を機会に、あるべき何年後かの自分たちの姿を描き、今できることをすぐに始めてみてはいかがでしょうか。自分でできる健康づくりを。

長寿万歳に掲載された皆さん、おめでとうございます。8月27日調べでは、町の89歳以上の高齢者は、男性75人、女性233人、合計308人です。今年の長寿者名簿には、昨年の9月号より17人も多く載りました。これを見てわかるように長生きされている人が増えています。

町では、元気で長生きの町を目指し、さまざまな取り組みを行っています。皆さん、敬老の日を機会にこれからの生き方を思い描き、ご家族で話し合ってみてはいかがですか。

どこまで伸びる高齢化率

芳賀町高齢者総合保健福祉計画には、平成23年10月1日現在の65歳以上人口は4,174人、高齢化率(65歳以上の高齢者人口は総人口に占める割合)は24.9%とあります。4人に1人が65歳以上の高齢者となります。また、平成26年度の高齢化率は27.1%と、3年間で2.2ポイント上昇すると予想しています。このまま上昇し続けると、10年後には高齢化率が30%を超え、町民の3人に1人が高齢者となります。

高齢者人口の推移・推計(単位:人)

区分	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
総人口	16,906	16,806	16,740	16,674	16,608	16,542
65歳以上人口	4,066	4,070	4,174	4,278	4,382	4,486
高齢化率	24.1%	24.2%	24.9%	25.7%	26.4%	27.1%
40歳~64歳人口	5,938	5,951	5,885	5,819	5,753	5,678
40歳未満人口	6,902	6,785	6,681	6,577	6,473	6,369

※平成21~22年は住民基本台帳(外国人登録含む)10月1日現在。平成23年以降は推計値。
※高齢化率は、65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合。

高齢者は元気?

(1) 介護サービス編

すべての高齢者が元気とは限りません。芳賀町高齢者総合保健福祉計画によると、平成23年度は、何らかの介護サービスを受けている人は681人で、認定率(要介護および要支援認定者数が高齢者人口に占める割合)は16.3%です。平成26年度には813人と、18.1%になる予想です。高齢者の5人に1人が介護保険サービスを受けることになります。また、80歳を過ぎるとサービスを受けている割合が大きくなります。

サービスを受けるにはサービス料がかかります。平成22年には約9億5千万円に上り、ついに平成23年度に10億円を超えました。このサービス料のうち約2割を介護保険料で賄っています。原則として40歳以上の人は保険料を納めることになっていますが、サービス料が増えると介護保険料も上がります。

要介護(要支援)認定者数および認定率の推移・推計(単位:人)

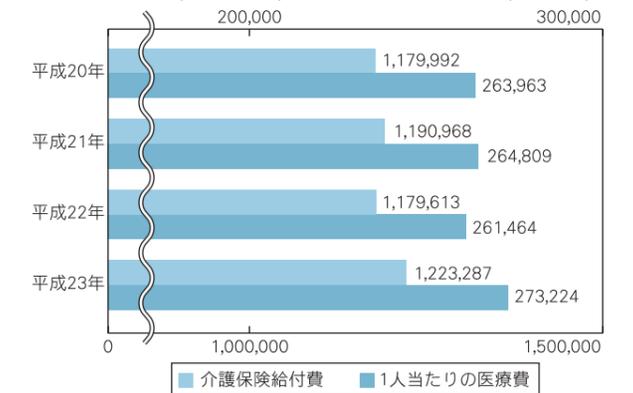
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
合計	630	668	681	725	769	813
認定率	15.5%	16.4%	16.3%	16.9%	17.5%	18.1%

※平成21~22年は、各年10月1日現在の実績値。平成23年以降は推計値。
※第2号被保険者認定者を含んでいます。
※認定率=要介護(要支援)認定者数÷高齢者人口

(2) 健康編

病気をして治療を受けるには医療費がかかります。平成23年度の国民健康保険の医療費は12億円を超え、1人あたりの医療費273,224円とともに、過去5年間で最高となりました。

介護保険給付費(単位:千円)と1人当たりの医療費(単位:円)



芳賀町内の 保 育 園

芳賀町立 祖母井保育園



所 芳賀町大字
祖母井293-1
☎ 028(677)0220
年 0～5歳
定 120人

社会福祉法人 絆の会 南高根沢ひばり保育園



所 芳賀町大字
芳志戸1024
☎ 028(677)1407
年 0～5歳
定 90人

社会福祉法人 上野福祉会 みずはし保育園



所 芳賀町大字
西水沼2257-1
☎ 028(678)0511
年 0～5歳
定 70人

社会福祉法人 ミドリ福祉会 第三ミドリ保育園



所 芳賀町大字
西水沼2422-6
☎ 028(678)1114
年 0～2歳
定 30人

※所在地、☎電話番号、年保育年齢、定定員

南高根沢ひばり保育園、みずはし保育園

新園舎建築中!

現在、南高根沢ひばり保育園とみずはし保育園の新園舎の建築が進んでいます。新園舎の完成と使用開始の時期については、南高根沢ひばり保育園が11月下旬から12月上旬を、みずはし保育園が平成25年1月から2月を見込んでいます。

南高根沢ひばり保育園

園舎は、町の鳥「ひばりが羽ばたく姿」をイメージ。園舎と園庭の一体化を図ることで、四季を感じ、穏やかな陽の光や心地よい風との触れ合いの中で、友と遊び、学べる保育環境を完備しました。元気に活動できる幼児エリアと心穏やかに過ごせる3歳未満児エリアに分け、育ちを考慮した空間を配置しました。特に、学びを意識した台形の幼児保育室、養育を意識し衛生的で広々とした3歳未満児保育室と、構造に変化を持たせ機能性を考慮しました。中庭を囲む明るい円形廊下の導入により、無駄のない動線とスペースで、園全体を安心して安全な空間として配置しました。



▲建築中の様子(南高根沢ひばり保育園)

みずはし保育園

芳賀町の台地と平野、そして清流「野元川と五行川」をイメージした流曲線形の園舎。それぞれ五つの建物をつなぐ、中央のメインホールを中心に風通しと十分な採光を確保しています。また、敷地は1.5mの段差のある地形を利用した滑り台やピオトープを設けるとともに、高低差のある園庭を活かした回遊式のロードコースも整備しています。園舎には東日本大震災で廃材となった大谷石の再利用のほか、点字ブロックを設置し、園児だけでなく保育園に関わるすべての人々にやさしく、利用しやすい斬新な建物となっています。



▲完成イメージ(みずはし保育園)

10月1日から、平成25年度入園の受付開始

芳賀町内保育園の入園案内

保育園は保護者が仕事や病気などにより、家庭でお子さんの保育ができないときに保護者に代わって保育を行う施設です。保護者が次の要件に該当し、同居の家族も保育ができない場合が入園の対象です。 ☎こども育成課児童保育係【028(677)6024】

入園の要件

- (1) 日中、普段仕事をしている
- (2) 妊娠中や出産のとき
- (3) 病気やけが、または心身に障害があるとき
- (4) 家庭で病人や障害者の世話をしているとき
- (5) その他、お子さんの保育ができない特別な事情があるとき



保育の内容

- 保育時間
月曜日～土曜日 7:00～19:00
18:00以降は延長保育料がかかります。
土曜保育は、各園で別途申込が必要です。
- 乳児保育
生後57日目から保育
- 軽度障害児保育
集団生活が可能な児童が対象
※祖母井・ひばり・みずはし保育園で実施
- 各保育園に看護師を配置
保育中に熱を出すなど体調不良となった児童に対し、保護者が迎えに来るまでの間、看護師が適切な対応をします。また、お子さんの健康管理などの相談も随時お受けしています。
- 給食
完全給食(3歳児以上は給食費を各園で徴収)

入園申込に必要な書類

- (1) 保育園入園申込書
 - (2) 勤務証明書、自営業等就労申込書
親のほか、65歳未満の同居の祖父母、おじ・おばの証明も必要です。
 - (3) その他
①軽度障害児保育を希望する人、お子さんの発育に心配のある人は、母子健康手帳、療育手帳(ある人)を持参してください。
②町内在住で、他市町の保育園への入所を希望する人、その他特別な事情がある人は、こども育成課へご相談ください。
- 書類の入手先
- こども育成課
 - 町内の各保育園
 - 町ホームページ

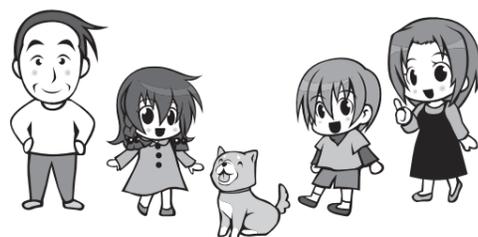
申込～入園までの日程

10月	入園申込	
11月下旬	聞き取り調査	親子で保育士と面接し入園理由や家族状況・発育状況を確認します。
	入園判定会	保育が必要な児童から入園の決定をします。
1月中旬	入園決定	入園できるかをお知らせします。
2月中旬	入園説明会	保育園での生活や準備するものの説明をします。

入園申込

- 受付期間 10月1日(月)～31日(水) ※土・日・祝祭日を除く
- 受付場所 町内各保育園・こども育成課

タウンレポート Town Report



体育功労者に水沼さん

今年度の芳賀地区社会体育功労者に、芳賀サッカークラブ監督の水沼秀幸さん（下延生）が選ばれました。

芳賀サッカークラブは昭和51年に設立。小学校でのサッカー教室開催や各種大会参加など現在まで活発に活動を行っています。水沼さんは設立からクラブに関わり、



▲水沼秀幸さん

サッカーを通して青少年の健全育成や競技力向上に努め、町のスポーツ振興に大きく貢献しました。その功績が認められて選出されました。

而今盆踊り

7月28日、稲毛田の特別養護老人ホーム而今荘で、2年ぶりの盆踊り大会が開催されました。



あいにく夕立に見舞われたため、急ぎよ室内に会場を移動しましたが、地域の育成会、民生児童委員、四竹踊りなど多くの踊り手が踊りを披露しました。入所している皆さんも暑さを忘れて楽しい時間を過ごしました。

とちぎ元気フォーラムin芳賀

7月14日、農業者トレーニングセンターで、とちぎ元気フォーラムin芳賀が開催されました。これは福田第一栃木県知事が県内市町を訪れ、



直接住民と懇談するものです。また、町からは地区の紹介として、稲毛田みまわり隊と東高橋地域資源保全会の活動事例が自治会長から紹介されました。参加者から活発に質問が出され、有意義な懇談会となりました。

栃木印夏の食まつりin県庁

8月10日、県庁前イベント広場で「栃木印 夏の食まつり」が開催されました。町からはが未来研究会が



「はが焼きそば」を出店し来場者に大好評でした。また、道の駅タムタムのジエラートも提供され、こちらもおいしいと喜ばれていました。

とちまるくんがやって来た!

7月26日、学童保育あおぞらクラブに栃木県のマスコットキャラクターのとちまるくんがやって来ました。



とちまるくんは、「元気」「とちまる隊」のリーダーで、全国のおともだちを笑顔にするため、日々奮闘中です。とちまるくんが現れると、子どもたちは大喜び。みんなで「とちまるくん体操」をしました。握手をしたり記念写真を撮ったりと、とちまるくんといっぱい触れ合いました。

地区座談会

7月26日に今年度最初の地区座談会が芳志戸のふれあい交流館で開催されました。



町長と町職員が、町政運営や新たな防災計画などについて説明し、自治会からの質問に答えました。ほかにも昨年の東日本大震災の経験を受けて、参加者から防災関連の質問が寄せられました。座談会は各自治会ごとに開催されます。皆さんもぜひご参加ください。

さしすせそ料理教室

7月28日、生涯学習センターでさしすせそ料理教室が行われました。



町内の小学生14人が参加し、実際に料理を作ることで「塩」と「しょうゆ」について勉強しました。参加した子どもたちは、塩おすびと焼きおにぎりを上手に握り、サラダやスープをきれいに盛りつけていました。

南高ひばり保育園上棟式

8月11日、南高根沢ひばり保育園で新園舎の見学会が上棟式が行われました。



多くの園児と家族が参加し、建築中の新園舎を見学したあと、天満宮宮司により上棟式が執り行われました。その後の餅まきでは、年齢ごとに親子でお菓子やおもちやを拾いませした。新園舎の様子は11ページをご覧ください。

ツノがあるトンボ発見

芳賀南小学校5年生の手塚爽流さんが、面白いトンボを捕まえたと投稿してくれました。このトンボは「ツノトンボ」といって、トンボ



よりもウスバカゲロウ（アリジゴク）に近い種類。その証拠に、羽をたたむときは斜め後ろにたたみ、幼虫もアリジゴクに似ているそうです。このあたりでは、夏から初秋に見られるといえます。

樹の上に秘密基地

7月26日、ネイチャースクールで秘密基地（ツリーハウス）作りを行いました。



子どもたちは鹿沼市自然体験交流センター内の森の中で、たくさんのお木から4本を選び、ロープを組んで作っていききました。緩まないようにロープを結びのが難しく苦労しましたが、完成すると基地に上って飛んだり寝ころんだりして楽しみました。

町老人クラブ連合会芸能大会

7月27日、農業者トレーニングセンターで町老人クラブ連合会主催の芸能大会が開催されました。



町内の老人クラブから芸達者、のど自慢の会員38組が出演し、マジックやカラオケ、踊りなどを披露しました。会場には老人クラブの会員が集まり、一体となって大会を楽しみ、応援団とともに大会を盛り上げました。

とんがり教室アイスクリーム作り

7月14日、南高根沢分館でとんがり教室の子どもたちがアイスクリームを作りました。



氷に塩をかけると温度が下がる性質を利用して、冷凍庫を使わずにアイスクリーム作り挑戦。材料を入れた缶をたっぶりの氷と塩で覆い、何度も振ったり転がしたりして作りしました。子どもたちは「おいしい!」とできたアイスクリームをおかわり。夢中になって汗をかきながら作ったアイスは、格別の味だったようです。

上給自治会健康ハイキング

8月4日、上給自治会主催による健康ハイキングが行われました。



今年は、那須塩原市のハンターマウンテンスキー場にある「ゆりパーク」を訪れました。高原のさわやかな空気の中、参加した23人は色とりどりのコリの花の美しさを堪能しました。

東高橋地域資源保全会 生き物調査



7月29日、東高橋地域資源保全会で恒例の生き物調査が行われました。朝から夏の日差しが照りつけていましたが、多くの親子と老人クラブのメンバーが参加し、水路や土手に住む生き物を虫取り網で上手に捕まえていました。時折、カエルや魚などを捕まえた子どもたちが歓声を上げていました。

塩作りに挑戦

7月26日、水橋分館で「環境わごん」とサタデースクールに参加した子どもたちが塩作りに挑戦しました。



環境わごんは、ホンダOBのボランティアスタッフが自然の仕組みや環境保全の大切さを教えてくれるものです。塩水を煮詰めていくと白い塩の結晶ができる。子どもたちはびっくりに目を輝かせました。

町内各地で夏祭り

8月号で紹介した加波山神社・琴平神社・八坂神社に続いて、7月後半から行われた夏祭りをご紹介します。

7月21日と22日に、祖母井神社で夏祭りが行われ、山車や神輿が祖母井の街中を練り歩きました。

8月4日には、稲毛田の八雲神社で太々神楽の奉納が厳かに行われ、勇壮な舞が披露されました。また15日には、西水沼改善センターで西水沼納涼



▲観音寺盆踊り



▲西水沼納涼祭



▲祖母井神社夏祭り

祭が行われ、盆踊りやカラオケ、ビンゴ大会に多くの地元住民が参加し、楽しい夜を過ごして地域の結びつきを強くしました。17日の与能の観音寺盆踊りは、子ども育成会が中心となり、夜遅くまで行く夏を惜しむように盆踊りを踊りました。23日には、下延生の城興寺で延生地蔵尊夜待ち盆踊り大会が行われ、今年新調したやぐらの周りに多くの踊り手が輪になって踊りました。



▲延生地蔵尊夜待ち盆踊り大会



▲八雲神社太々神楽

芳賀チャンネルでは、「芳賀の夏」と題して各地の夏祭りを特集します。

スポーツ結果等

第64回芳賀郡市民体育祭

◆期日/8月5日

◆場所/第2体育館ほか

◆結果/

【団体の部】

優勝 バスケットボール

(男子、ソフトテニス、弓道)

準優勝 軟式野球、婦人バレーボール、テニス、サッカー、相撲、柔道

3位 水泳、卓球、剣道

第33回栃木県警察逮捕術大会

◆期日/7月31日

◆場所/県武道館

◆結果/

優勝 真岡警察署

出場し、2年連続の優勝を果たしました。

第29回栃木県実年ソフトボール大会

◆期日/8月12日、19日

◆会場/小山市思川緑地公園

◆結果/

優勝 芳賀クラブ

※この大会は県内15チームの参加のもと開催され、芳賀町代表の芳賀クラブが2年振りの優勝を飾りました。

大会に出場します。



第42回全国日本中学校バレーボール選手権大会

◆期日/8月21日・22日

◆会場/国立代々木第1体育館ほか

◆結果/

決勝トーナメント進出

※詳細は10月号で特集予定です。



※先鋒に祖母井駐在所の鈴木警部補が、大将に下高根沢駐在所の古澤巡査部長が



第62回壮年軟式野球大会

◆期日/6月24日～8月5日

◆場所/ひばりが丘公園ほか

◆結果/

優勝 芳賀クラブ

※この大会は40歳以上の選手で行われました。芳賀クラブは10月に行われる関東





健康掲示板

総合検診(中期)

健康福祉課健康係【☎028(677)6042】

受診を希望する人は、電話でお申し込みください。

期 日	場 所	期 日	場 所
9月6日(木)	農業者トレーニングセンター	9月9日(日)	水橋分館(公民館)
9月7日(金)	第2体育館	9月10日(月)	高橋地域体育館
9月8日(土)	農業者トレーニングセンター	9月11日(火)	生涯学習センター体育館

10月から医療費受給者証が変わります

健康福祉課福祉係【☎028(677)1112】

10月診療から、子ども医療費・ひとり親家庭医療費、中学生以下の重度心障害者医療費の受給資格者証(受給者証)が変わります。新しい受給者証を使って受診してください。受給者番号も変わり、古い受給者証では受診できなくなりますのでご注意ください。

新しい受給者証は9月に各家庭へ直接郵送となります。

医療費名	変 更 点
子ども医療費	3歳以下と3歳以上で受給者証が分かれます。
ひとり親家庭医療費	1家庭1枚だった受給者証が1人1枚となります。
重度心身障害者医療費	中学生以下と中学生以上で受給者証が分かれます。

身体障害者巡回相談

健康福祉課福祉係【☎028(677)1112】

整形外科医とリハビリ専門職による相談会を行います。

- 日時/10月17日(水) 14:00~16:00
- 場所/保健センター
- 締切/10月5日(金)

※事前の申込が必要です。

スッキリ教室

健康福祉課健康係【☎028(677)6042】

“やせたい”人! 食事と運動で今年こそ!!

- 締切/9月7日(金)
- 場所/保健センター

期 日	内 容
9月12日(水)	食事編①メタボのしくみと食事について
9月21日(金)	食事編②ヘルシーメニューの紹介・試食など
9月28日(金)	運動編 脂肪燃焼!簡単エクササイズ

※食事編は13:30~15:00

運動編は10:00~11:30

9月の乳幼児健診・予防接種 ()は対象者

- 9月5日(水) 4カ月児健診(平成24年4月生まれ)
- 9月5日(水) 6カ月児相談(平成24年1・2月生まれ)
- 9月10日(月) BCG(平成24年3月12日~6月11日生まれ)
- 9月19日(水) 10カ月児健診(平成23年10・11月生まれ)
- 9月14日(金) 1歳6カ月児健診(平成23年2・3月生まれ)

つくしんぼ教室

河田裕子 【☎090(5400)1189】

つくしんぼ教室は卵・乳・小麦などを使わないお料理を学ぶ教室です。

- 日時/9月18日(火) 10:00~13:00
- 場所/生涯学習センター
- 講師/とちぎ食物アレルギーを考える親の会「たにしの会」代表 河田裕子氏
- 参加費/1回1,000円
- 締切/9月11日※託児あり

集まれ!趣味仲間

生花に特殊加工をして長時間みずみずしい質感を維持できるようにしたものを「プリザーブドアートフラワー」といいます。プリザーブドアートフラワーは、近年注目されており、結婚式のブーケにも用いられています。

血などにアレンジして自宅に飾ったり、お友だちにプレゼントしたりするほか、展示会に出品することもあります。8月には初めて体験会を開き、おかげさまで好評でした。町内在住・在勤で興味のある人は、まず体験から始めてみませんか。

(文・飯塚茂子さん)



プリザーブドアートフラワー

生涯学習センター【☎028(677)0306】

活動日 未定

活動場所 未定

芳賀町の民話⑤

種姫さま

むかしむかし、八代将軍徳川吉宗の孫に種姫さまというお方がおりました。種姫さまは紀州のお殿さまにお嫁入りして、しあわせに暮らしていましたが、悪い病気にかかってしまいました。

種姫さまは、紀州のお屋敷を出て尼さんになり、芳志戸の般若寺でひたすら仏さまを拝みながら暮らしていました。尼さんを「びくに」ともいいますが、村の人たちはこの寺

を「びくに寺」と呼んでいました。お寺はうっそうとした杉林に囲まれていて、昼でも薄暗く、天狗が住んでいるともいわれていました。しかし、種姫さまは、村人と仲良く暮らし、大変したわわていきましたが、33歳で静かに息を引き取り、立派なお墓が建てられました。それから何十年か過ぎたころ、徳川幕府を守ろうとする軍と新しい時代を作ろうとする軍が戦つ

▶般若寺跡全景



▶現在の様子



お知らせ

全国一斉情報伝達訓練実施

■総務課地域安全対策係
【☎028(677)6029】
災害時を想定し、全国一斉の情報伝達訓練が行われます。当日は防災無線や芳賀チャンネルなどをを用いての訓練のための「試験放送」が2回流れますのでご注意ください。
■日時／9月12日(水)①10:00ごろ②10:30ごろ

10月から国民健康保険証が更新されます

■住民課国保年金係
【☎028(677)6038】
現在お使いの国民健康保険被保険者証(保険証)は、9月30日で有効期限が切れます。
新しい保険証の色は「藤色」です。9月中旬に世帯全員分を世帯主あてに緑色の封筒で郵送しますので、受け取ったら記載内容に間違いがないか確認してください(保険証は8月末現在の情報で作成されています)。9月中旬に届かない場合はお問い合わせください。※期限切れの保険証は、住民課や町内医療機関などの回収箱に投かんしてください。

10月1日以降に医療機関にかかるときは、必ず新しい保険証を使用してください。

なお、国民健康保険税の滞納がある世帯には、通常の保険証よりも有効期限の短い保険証を住民課窓口で交付します。郵送はしませんのでご注意ください。

特設行政相談

■企画課情報広報係
【☎028(677)6099】
■日時／10月30日(火)10:00~15:00
■場所／道の駅はが会議室
■内容／行政相談員が行政に関する相談、そのほかさまざまな相談を受け付けます。申込不要です

ので、お気軽にお越しください。

米の放射性物質の検査を実施します

■農政課農業振興係
【☎028(677)1110】
平成24年産米について国の放射性物質の検査方針に基づき検査を実施します。町では町内3カ所から出荷前の玄米を抽出し検査を行い、出荷可否の判断をします。検査は9月上旬に行われ、結果も月上旬に出る予定です。
基準値(100Bq/kg)以下であり安全であることが確認されるまでは出荷や販売などはできません。農協や集荷業者への販売だけでなく、親戚などへの無料譲渡や直売もできませんのでご注意ください。

農振除外の申出受付

■農政課農業振興係
【☎028(677)1110】
農業振興地域の農用地区域内の農地を、住宅や駐車場などとして使用する場合や、農業用施設を建てて使用する場合は、事前に手続きが必要です。変更を希望する人は必要書類を添えて農政課へ申し出てください。なお、要件を満たさないものは認められないことがあります。
■受付期間／10月1日(月)~19日(金)※年2回受付、次回は4月
■提出書類／農用地利用計画変更申出書、その他必要書類
※詳細はお問い合わせください。

町内で農機具の盗難が起きています

■農政課農業振興係
【☎028(677)1110】
大切な農機具の盗難を防ぐため、次の点にご注意ください。
①田畑に農機具を放置しない。
②カギは必ず抜く。
③保管する倉庫に必ずカギをかける。
④市販のハンドルロックやワイヤーロックを使用する。

秋の農作業安全確認運動「安全確認徹底で家族と農業を守ろう」

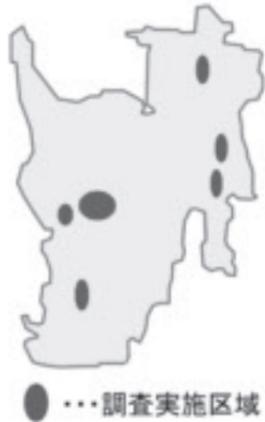
■農業公社
【☎028(677)6048】
農繁期となる9月1日から10月31日の2カ月間は、農作業安全確認運動実施期間です。コンバインなどの作業機械による事故や一般車両との接触事故に十分注意して安全に作業しましょう。
ストップ!農作業事故

くくりわなでイノシシ駆除を実施中

■農政課農業振興係
【☎028(677)1110】
町内で農作物有害獣(イノシシなど)の駆除を行っています。わなの近くには「表示票」があります。危険ですので近づかないようにしてください。
■期間／平成25年3月15日(金)まで
■場所／上稲毛田・稲毛田・芳志戸・下高根沢地内などの山林

就業構造基本調査にご協力ください

■企画課企画財政係
【☎028(677)6012】
町では10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。この調査は、国民の普段の就業・不就業の状態を詳細に把握することにより、雇用政策を始め経済政策などに必要な基礎資料を得ることを目的としています。
9月上旬から調査員が調査世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票へのご記入をお願いします。



9月1日~10日は屋外広告物適正化旬間です

■都市計画課都市計画係
【☎028(677)6020】
他人の土地を借りて看板を立てるには許可が必要となります。また、自分の土地であっても規模が一定以上のものについては対象となる場合がありますので、町内に看板を立てる際には事前に都市計画課へご相談ください。

水道メーターを交換します

■芳賀中部上水道企業団業務係
【☎028(677)1952】
水道メーターは計量法で有効期限(8年)が規定されています。芳賀中部上水道企業団では、使用水量を正確に測るため、有効期限が近いご家庭の水道メーターを無料で新しいものに交換します。
■実施期間／9月11日(火)~19日(水)
■実施方法／企業団が芳賀中部管工事組合に委託して交換します(お留守でも実施させていただきます)。
※水道メーター代・取替手数料は無料です。ご不明な点はお問い合わせください。

漏水調査のお知らせ

■芳賀中部上水道企業団工務係
【☎028(677)1953】
■調査期間／10月31日(水)まで
■調査委託業者／吉川水道サービス(株)
■調査方法／音聴棒や漏水探知機などの調査機器により道路や敷地内(メーターまで)の漏水の有無を調査します。調査には腕章をつけ身分証を携帯した調査員が敷地内(メーターまで)に立ち入ることがあります。※調査員が建物内に入ることはありません。また調査は無料です。不審な点がございましたらお問い合わせください。

栃木・吃音(どもり)を考えるつどい

■栃木言友会 古川元一
【☎0282(43)8439】
【☎090(3138)1507】
【✉genyut@mocha.ocn.ne.jp】
【〒329-4425栃木市大平町新1385-33】

■日時／10月21日(日)13:00~16:30
■場所／とちぎ福祉プラザ
■内容／講演「吃音に関する基礎知識」~どもる子ども達、保護者、本人の、より楽な暮らし方を求めて~、体験発表、話し合いなど
■対象／吃音者(言葉がどもる人)、吃音児の家族、吃音問題に関心のある人

定例相談

町長と対話の日

■企画課
【☎028(677)6099】
■日時／9月3日(月)10:00~12:00・13:00~15:00、14日(金)9:00~12:00・13:00~17:00
■場所／役場1階町長室

行政相談・人権相談

■社会福祉協議会
【☎028(677)4711】
■日時／9月11日(火)13:30~16:30
■場所／農業者トレーニングセンター

心配ごと相談

■社会福祉協議会
【☎028(677)4711】
■日時／毎週火曜日13:30~16:00(第5週を除く)
■場所／農業者トレーニングセンター

こころの相談

■健康福祉課
【☎028(677)6042】
■日時／9月3日(月)13:00~16:00
■場所／保健センター(要予約)

栄養相談

■健康福祉課
【☎028(677)6042】
■日時／9月11日(火)9:00~10:00、11:00~13:00、14:00~15:00
■場所／保健センター(要予約)

農地に関する相談

■農業公社
【☎028(677)6048】
■日時／9月12日(水)9:00~12:00
■場所／農政課

芳賀町内空間放射線量の測定結果

■環境対策課環境対策係
【☎028(677)6041】
●小中学校などの放射線測定結果(放射線モニタリングシステムの計測値)
◆測定日時:8月20日(月)10:00

現在、国は空間放射線量の基準を毎時0.23マイクロシーベルト(地上1mで測定)としています。町の空間放射線量については、いずれの測定値も基準値を下回っています。

調査場所	測定値(μSv/h)地上高1m
芳賀東小学校(職員室前)	0.070
芳賀北小学校(職員室前)	0.078
芳賀南小学校(職員室前)	0.072
芳賀中学校(職員室前)	0.069
芳賀工業団地管理センター(事務室北側)	0.076

芳賀町産農産物放射性物質分析結果

■農政課農業振興係
【☎028(677)1110】
食品中の放射性セシウムの新基準値は、飲料水10Bq/kg・牛乳50Bq/kg・一般食品100Bq/kg・乳幼児用食品50Bq/kgです。原木シイタケについては4月からの新基準値100Bqを超えていますので出荷を自粛しています。

測定日	調査品目	測定値(Bq/kg)
7月12日	ブラックベリー(ハツ木)	検出せず
7月19日	プラム(上稲毛田)	検出せず
7月19日	巨峰(上延生)	検出せず
7月26日	ミョウガ(東高橋)	7.8

はがタウンインフォメーション

HAGA town Information

募集

芳賀チャンネルCM募集

企画課情報広報係
【☎028(677)6099】
芳賀チャンネルで商店や企業の宣伝をしませんか。商品の紹介、売り出しの告知、イベント情報などを放送できます。
■放送時間・放送料／映像は30秒以内で1カ月5,000円、テロップのみは15秒で1カ月3,000円から
※詳細はお問い合わせください。

健康・体力作り参加者募集

武道館 【☎028(677)5155】
体力測定で体力年齢を知ることができます。参加希望者は直接会場へお越しください。
■日時／9月30日(日)
■場所／第2体育館
■内容／8:30～9:00(8:00受付)実技講習「チャレンジ!5歳若返り」、9:00～12:00体力測定
■対象／20歳以上の町民

町民ソフトテニス大会参加者募集

武道館 【☎028(677)5155】
■日時／9月23日(日)
■場所／与能テニスコート
■種目／一般、中学生、小学生
■参加費／一般1チーム2,000円
■申込／9月14日(金)までに参加費を添えて武道館へ申込
※詳細はお問い合わせください。

栃木県農業大学校 平成25年度入学生募集

栃木県農業大学校学生課
【☎028(667)0711】
■募集人員／農業経営学科25人、園芸経営学科(野菜・花き・果樹の各専攻)40人、畜産経営学科15人
■出願期間／推薦9月14日(金)～28日(金)、一般(前期)11月26日(月)～12月7日(金)
■試験日／推薦11月1日(木)、一般(前期)平成25年1月11日(金)

講座・教室

芳賀町図書館おはなし会

総合情報館【☎028(677)2525】
おはなしボランティアの皆さんによる、絵本や紙芝居などの読み聞かせを行います。
■日時／9月15日(土)14:00～
■場所／総合情報館

芳賀町文学・歴史散歩の会 (秋の散歩)

生涯学習センター
【☎028(677)0306】
■日時／10月5日(金)7:30町民会館集合、8:00出発、17:30帰町予定
■場所／さいたま市岩槻城址・城下町と武蔵一宮氷川神社
■定員／先着30人
■参加費／3,000円(昼食・入館料含む)

■申込／9月15日(土)までに生涯学習センターへ申込

あっとほーむ「ぼうじぼ作り」

あっとほーむ(生涯学習センター内)
【☎028(677)8400】
五穀豊穡を願ったぼうじぼを作ってみよう!手打ちそばとけんちんが出来ます。動きやすい服装でお越しください。おじいちゃん、おばあちゃんも大歓迎です。
■日時／9月28日(金)10:30～12:30
■場所／わんぱくひろば※雨天時は体育館
■指導／大谷津忠一氏
■定員／先着10組
■参加費／大人200円、子ども100円
■申込先／あっとほーむ

〈道の駅はが講座〉

道の駅はが【☎028(677)6000】
飾り巻き寿司
■日時／9月8日(土)10:00～12:00
■参加費／1,800円
■定員／先着12人
■持参物／エプロン・三角巾
■締切／9月6日(木)
アロエクリーム
■日時／9月9日(日)10:00～12:00
■参加費／1,800円
■定員／先着10人
■持参物／エプロン・三角巾
■締切／9月6日(木)
日本茶カフェ
■日時／①9月11日(火)②10月9日(火)10:00～12:00
■参加費／1,500円
■定員／先着12人
■持参物／エプロン・三角巾
■締切／①9月6日(木)②10月4日(木)

梨ジャム&焼肉のたれ

■日時／9月15日(土)9:30～12:00
■参加費／1,800円
■定員／先着10人
■持参物／エプロン・三角巾
■締切／9月9日(日)

手作り豆腐

■日時／9月29日(土)9:00～12:00
■参加費／1,500円
■定員／先着12人
■持参物／エプロン・三角巾
■締切／9月23日(日)

手作りまんじゅう

■日時／10月6日(土)10:00～12:00
■参加費／1,500円
■定員／先着10人
■持参物／エプロン・三角巾
■締切／9月30日(日)

秋の寄せ植え

■日時／10月7日(日)10:00～12:00
■参加費／3,000円
■定員／先着10人
■持参物／手ぶくろ
■締切／9月30日(日)

イベント

日曜結婚相談所

生涯学習センター
【☎028(677)0306】
町の結婚相談員がパートナー探しをお手伝いします。お気軽にご相談ください。
■日時／9月30日(日)13:30～16:00
■場所／道の駅はが会議室
■持参物／身上書・写真
町結婚活動支援事業交付金
婚活パーティなどに参加すると、1回につき支援金3,000円を年3回まで交付します。
■対象／町内在住の20歳以上の未婚の人
※詳細はお問い合わせください。

豊かな梨(豊水)祭り

農政課農業振興係
【☎028(677)6053】
■日時／9月22日(土)9:00～15:00
■場所／道の駅はが特設会場
■内容／梨直売、地方発送、試食コーナー、お楽しみ抽選会など

道の駅はが 梨祭り

道の駅はが【☎028(677)6000】
■日時／9月16日(日)9:00～

■場所／道の駅はが芝生広場
■内容／9:00～梨の販売(地方発送可)、10:00～梨の皮むき大会(参加賞あり)※当日道の駅はが各店で500円以上お買上げの先着100人対象

道の駅はが 新米まつり

道の駅はが【☎028(677)6000】
■日時／9月21日(金)～23日(日)9:00～14:00
■場所／道の駅はが屋外テント
■内容／新米の試食・販売

子育てガイド

子育て支援センター あっとほーむ

あっとほーむ(生涯学習センター内)
【☎028(677)8400】
ぱんだクラブ(1歳児と保護者)
■日時／9月5日(水)10:30～11:45
■場所／生涯学習センター

みなみ子育てサロン

■日時／9月10日(月)・24日(月)10:00～11:45
■場所／西高橋改善センターほか
きりんクラブ(2歳以上児と保護者)
■日時／9月19日(水)10:30～11:45
■場所／生涯学習センター

おでかけクラブ(益子北公園へ行こう)
■日時／9月24日(月)10:30～11:30
うさぎクラブ(親子運動あそび)
■日時／9月26日(水)10:30～11:45
■場所／生涯学習センター
※28日にはぼうじぼ作りを行います。詳細は左ページをご覧ください。

子育てひろばびよびよ

びよびよ(モテナス芳賀内)
【☎028(677)0110】

みんなで運動会

■日時／9月14日(金)10:30～12:00
■場所／農業者トレーニングセンター
お誕生会
■日時／9月24日(月)11:30～12:00
■場所／びよびよ

T e a サロン

■日時／毎週火曜日10:30～15:30
■場所／びよびよ
ひととき保育(託児)
■日時／毎週水・金曜日10:00～16:00
■場所／びよびよ

7月1日～31日届出(掲載は承諾者のみ)

けっこん

岩崎 大貴・金田はるえ 祖母井
黒崎 雅嗣・佐々木葉子 下高根沢
高久 宜和・小玉 昌代 祖母井
大島 正規・仲田 宏美 西水沼
七井 逸匠・中村 麻里 与能
片岡 正貴・春山芽久美 祖母井
小川 広大・島田 暁子 西水沼
張 磊・山本絵史佳 稲毛田

たんじょう

関矢 悠乃(尚恭) 八ツ木
平島 颯人(順真) 祖母井
黒崎 蓮(直人) 芳志戸
棚橋 星來(一枝) 稲毛田
小堀 朱璃(和洋) 芳志戸
高久 陽多(雄典) 祖母井
阿久津 蒼(豊美) 東水沼

おくやみ

水沼 フク(89) 東高橋 7/3
高松新一郎(81) 下高根沢 7/5
小林 明(77) 東高橋 7/7
黒崎 祐正(74) 芳志戸 7/11
黒崎 茂(98) 芳志戸 7/13
小林トクエ(85) 東高橋 7/16
高橋 来夢(0) 東水沼 7/19
山口 喜久(73) 西水沼 7/21
青木ウメノ(100) 東水沼 7/22
小池 清二(82) 稲毛田 7/24
赤羽 一(86) 芳志戸 7/28

秋の交通安全

県民総ぐるみ運動
9月21日(金)～30日(日)
マナーアップあなたが主役です

9月議会定例会の日程

議会事務局【☎028(677)6023】

期 日	内 容
9月4日(火)	開会、提案理由の説明、決算審査報告、同意案件採決、産業建設常任委員会事務調査報告、一般質問
9月6日(木)	報告案件の質疑、決算認定を除く案件の質疑・討論・採決
9月7日(金)	決算認定質疑・常任委員会付託、常任委員会
9月10日(月)～13日(木)	常任委員会
9月18日(火)	常任委員長決算認定審査結果報告・委員長に対する質疑・討論・採決、閉会

《一般質問》
増淵さつき議員
○子どもへの安全対策について
○超高齢化社会を支えるために市川宗司議員
○学校跡地利用計画について
○学校等のいじめ問題について
※議会の様子は芳賀チャンネルで放映されます。詳しくは番組表をご覧ください。

家でも作って!

芳賀町の給食 vol.4 南高根沢ひばり保育園

この日の献立
オクラ納豆ごはん、卵焼き、いんげんの
ピーナッツあえ、トマト、すまし汁



◆材料 4人分
ごはん…640g (1人160g)
ひきわり納豆…120g
もやし…60g
ニンジン…20g
ネギ…20g (1/3本)
オクラ…40g (7~8本)
赤パプリカ…20g (1/4個)
めんつゆ…大さじ2
みりん…小さじ2

◆作り方
①もやしはざく切り、ニンジンは千切り、ネギは小口切りにする。赤パプリカは5mm角にきざむ。
②オクラに塩を振って板ずりし1分ほど熱湯でゆで、水にさらして小口切りにする。
③①の野菜を2~3分ゆで水にさらして冷やす。十分に冷えたら水気をしぼる。
④ボウルにひきわり納豆、オクラ、③の野菜を入れて混ぜ、めんつゆとみりんで味を付ける。
⑤器にご飯を盛り上から④をかける。

ネバネバいっぱい オクラ納豆 ごはん

◆1人分の栄養価
◎エネルギー…365kcal
◎たんぱく質…10.5g
◎脂質…4.3g
◎塩分…0.8g



ひきわり納豆とおくら、パプリカ、もやしなどを混ぜ、あったかご飯にかけて食べる給食は、納豆や野菜嫌いなお子さんでも、たくさん食べられます。納豆パワーで元気モリモリ!

情報広報係長



新着資料

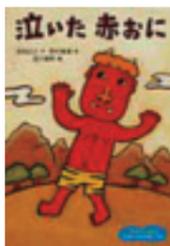
- 一般書
◎147ヘルツの警鐘 川瀬 七緒
◎キシヤツ 小路 幸也
◎ラスト・コード 堂場 瞬一
◎修羅の宴 榎 周平
◎白ゆき姫殺人事件 湊 かなえ
- 児童書
◎凸凹ぼしものかたり あんびる やすこ
◎オムライス・へい! 武田 美穂
◎りゅうのぼうや 富安 陽子
◎おひさまやのたんぼぼスプレー 茂市 久美子
◎さがしています アーサー・ビーナード

そのほか多数入荷しています。ぜひご利用ください。

9月の休館日
3・10・18日です。
秋の長期休館のお知らせ
図書館サービスの向上を目指して、図書館システムの更新と蔵書点検を行います。
9月22日(土)~10月1日(月)まで休館とさせていただきます。長期間にわたりご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしく申し上げます。
総合情報館 ☎028(677)2525

残穢 著 小野 不由美 (新潮社)
畳を擦る音が聞こえる、いらない赤ん坊の泣き声がする…。この家は、どうもおかしい。何の変哲もないマンションで起きる怪奇現象を調べるうち、浮き上がった「土地」を巡るある因縁とは…。

泣いた赤おに 著 浜田 広介 西村 敏雄 (岩崎書店)
人間たちと仲良く暮らしたい赤おには、家の前に「どなたでもおいでください」と書いた立て札を立てます。しかし、かきつけてきた人間は赤おにを見て逃げ出してしま…。



芳賀町総合情報館 知恵の環館だより 今月の1冊

わが町ミニ知識③
—地名の由来—
〈水橋〉

江戸時代からの村名であつた東水沼村、西水沼村、東高橋村、西高橋村の「水」と「橋」の各1字をとって、明治22年、今から123年前の町村制施行のときに、新しい村名をつけたことに由来する。明治時代の町村名は、合併する村々の1字を合成したものが多くあつた。

001
903
13
21
32
3

芳賀町祖母井1020番地

芳賀町企画課情報広報係 「あなたの声を聞かせてね」コーナー

行先

料金受取人私郵便
宇都宮東支店
承認
2244
差出有効期限
平成25年8月
31日まで



(山折り)

(山折り)

※町への要望などで回答を求める場合は、住所・氏名などの連絡先をご記入ください。広報紙面への氏名掲載を望まない場合は、ペンネーム欄にご記入ください。

氏名	年齢
住所	
電話番号	
ペンネーム	※こちらにご記入の場合、掲載はペンネームを使用させていただきます

わたしは 3歳

さん

さい

3歳のおこちゃまを大募集!!
自慢の写真を送ってね。中面の封筒で郵送いただくか、企画課まで持参してください。
メールでの応募もお待ちしています(携帯電話からの送信は不可)。
どんどん応募してください!!
☒jouhoukouhou@town.haga.tochigi.jp



あくつ かい いなげ た
阿久津佳生くん(稲毛田)
しんや あけみ
真也さん☆朱美さん

とてもやんちゃで甘えん坊のかいくん。
ウルトラマンになりきって、毎日元気に遊んでいます。
これからも、笑顔の絶えない優しい子でいてね。



あんどう ひかる しもたか ねざわ
安藤 輝くん(下高根)
けんいち ひろみ
健一さん☆弘美さん

クルマや新幹線が大好きな男の子です。ミニカーを並べてレースをしたり、新幹線のおもちゃでいつも遊んでいます。これからもお兄ちゃんと一緒に元気に大きく育ってね!

しまたかの 芳賀の自然

53



マイコアカネ

トンボ目トンボ科

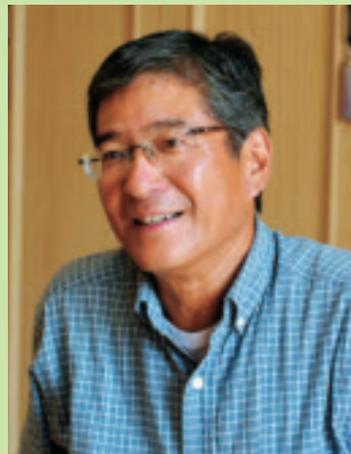
写真提供=芳賀町自然に親しむ会 撮影場所:町内

分布=北海道~九州
生息地=平地から丘陵地の池沼
時期=6~11月
大きさ=全長32~36mm
(後羽長さ25~28mm)

特徴=雄は成熟すると顔に青い色が表れる。顔面の白さと合わせて白粉をつけた舞妓に似ていることから命名された。若いものは体色の黄色みが強い。

芳賀町人発見!

祖母井 矢口實さん



第62回栃木県壮年軟式野球大会で優勝した芳賀クラブの監督 矢口實さんを紹介します。
矢口さんは、佐野市出身で小学生から野球を始め、佐野日大高校から専売公社(現JT)宇都宮に就職。JT時代には、

国体などの全国大会に10回以上出場しました。美容院を営む奥さんと昭和51年に結婚、芳賀町民となりました。
少しでも地元の方々と交流する時間を作ろうと、野球やソフトボールに参加しました。2年前にJTを退職後は、孫のおもりをしながら、釣りとおぼに打ちに挑戦。また得意のゴルフの腕も磨いているそうです。
今までの野球の実績から監督を依頼され、就任2年目で県大会を制し、10月に山梨県で開催される第18回関東東北壮年軟式野球大会に出場します。矢口さんは「出場するからには優勝!試合では選手の個性をうまく引き出したい」と抱負を語ってくれました。

◎編集 芳賀町広報広聴委員会
☎028(677)6099 ☒jouhoukouhou@town.haga.tochigi.jp

◎発行 芳賀町企画課
栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020番地

◎芳賀町ホームページアドレス
http://www.town.haga.tochigi.jp

◎芳賀町の携帯サイトはコチラから➡



この印刷物は、ESPAのゴールド基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
ESPA:環境保護印刷推進協議会
http://www.espa.com



(山本)

7月と8月は、夏祭りが各地域で行われました。お囃子や神楽は、継承しなければならぬ伝統芸能です。祭りを盛り上げるため、地域のきずなのために続けてもらいたいです。芳賀チャネルでは、「芳賀の夏」と題して、夏祭りを特集します。お楽しみに!

編集後記

広報はが9月号